



暮らし体験館の家具について

この場所に置く家具を考えるにあたり、サイズ感を最も慎重に検討しました。部屋の間取りや家具のレイアウトから、テーブルの位置は動かさないことを前提とし、以下の3点に配慮しながらサイズを決定しています。

- ①テーブル端から壁までの距離が狭いため、動線を妨げないサイズであること
- ②楕円型のテーブルとの関係性を整えること
- ③空間の中で主張しすぎない高さに抑えること

これらを考慮しながら、コンパクトな中に緻密な作りの魅力を感じられる家具を目指してデザインしました。

そして、椅子と調和する黒を取り入れ、家具の印象を引き締める繊細な真鍮製のつまみを採用しました。これにより、家具単体としてだけでなく、空間全体の質を高めるような佇まいの家具になると考えています。

ダイニングに置く家具としてふさわしい姿とサイズ感、中にディスプレイするものがより魅力的に見えるようなガラス扉、既存の家具との調和する軽やかな脚…。

ご要望にあった Wi-Fi 機器の収納は、扉内部の引き出しに収納する想定です。(引き出しの向板および背板に配線用の穴を開けます。)

この場所に置くために考えた家具「Glass Cabinet」です。

Glass Cabinet

W650 × D338 × H1400 (mm)

上部：北海道産イタヤカエデ・ソープ仕上げ
脚部：AURO ブラックカラーリング

つまみ・丁番：真鍮無垢削り出し